



## THE MAGIC OF ROTARY

# クラブ週報

## 五城目ロータリークラブ

### ○ クラブ広報委員会

(本年度第 30 回例会)

### ◎ 四つのテスト

第 2792 回例会  
令和 7年 4月 24日(木)  
午前 12:30~



#### ☆ 点鐘

◎ ロータリーソング : それでこそロータリー

◎ 会長の時間 : (今村会長)

・先週 4月 19日の五城目ロータリークラブ創立 60周年記念式典が皆さまの精進が良く、非常に良い天気にも恵まれました。また皆様のご協力でご受付から締めまで参加ロータリーアンの皆様も喜んで帰ったようです。今日のお配りした週報にその速報を載せましたが、川村会員から式典の方を担当してもらい、無事記録写真が出来ました。週報をご覧ください。クラブに残す記念アルバムはもっと写真を載せて完成すれば報告します。

それから、式典の中で、一ノ関会員の「スクールソングの額」の写真を見ながら、彫刻の仕方など、とか、「全国3位の置き時計」は祝賀会中に持ってきてもらい、皆さん大変興味を持って、作り方など聞いていました。それから荒川会員の娘さんに講師を務めて頂き、「五城目朝市わくわく盛り上げ隊」の話も興味を持って皆さん聞いておりました。

なお、五城目ロータリークラブが創立された頃は、各地でロータリークラブが出来ましたので、周年記念が多いと思います。3年後には、子クラブとして「昭和飯田川RC」後に潟上ロータリークラブが創立されましたので、3年後には**60周年記念式典**が行われると思いますので、楽しみにしてもらえればと思います。今回懇親会の中で、コロナの頃から、4クラブ合同例会に集まっていないので、ぜひ開催したい話もありました。

また、今回の式典の経費関係は、私と八木下さんと案内やプログラムを作ったので、なんとか予算内で収まりそうです。5月のなると、PETS(会長研修セミナー)が由利本荘市であったり、6月には「地区研修協議会」もあります。そろそろ次年度の「計画書」作りに取り掛からなければなりません。よろしくお願ひします。

今回の式典では本当にありがとうございました。

#### ☆ 幹事報告(八木下幹事)

\*創立 60周年記念式典の経費は、会計で集計していますが、なんとか予算内で収まりそうです。安心しています。皆様のご協力ありがとうございました。\*大館北ロータリークラブ(ホスト)のIMに参加の礼状が来ています。\*米山記念奨学会「普通寄付送金」の願いが来ています。\*PRTS「会長エレクト研修セミナー」は畑澤会長エレクトが出席されます。5月10日(土)由利本荘市・ホテルアイリスで開催。\*5月の例会日程について、5月8日(木)理事会、5月15日(土)夕食例会午後6時より会費3000円。5月22日(木)通常例会・川村会員のスピーチ。

#### ☆ ニコニコ(自己申告)

\*今村会員 : 60周年記念式典が無事終了しましたので、ニコニコします。  
(全員ニコニコの声あり。)

**\*川村会員**：国土交通省を退職した人達の「防災パート制度」というのがありまして、特に河川事業の場合「堤防点検」などが非常に経験がものを言う仕事なんです。それで、河川の場合ですと、水の流れが大きかったり、小さかったり、洪水とか、濁水になったりとか、<sup>みおすじ</sup>濡筋が変わったりして、洪水になった時に堤防が破れたりする心配があるものですから、国交省のOBの人と、現役の人と、若手の職員に技術の伝承ということで、私は能代市を担当していますが、米代川の能代市から大館市まで、ゴールデンウイーク前、特に徒歩で全部点検する様な形で、毎年やっています。一昨日昨日は、鷹巣から大館・比内まで全線を歩いて来ましたが、天気が良くて、すっかり日焼けして黒くなりました。そういう形で、日常の点検をしてやっています。5月8日（木）も別の所の点検がありますので、例会は欠席させて頂いて、5月22日（木）に、地球環境の「海洋の循環」ということで、日本海と秋田県の関係を紹介したいと思います。日本海がどういう風にして出来たのか？気象に日本海が影響を与えているのか？日本海的环境はどういうものか？それから、心配事として、日本海の秋田から酒田沖にかけて「地震の空白域」になっている所があるので、その地震の方の関係も一緒にお話しして、地震の心構えもお話ししたいと思います。ニコニコします。

☆ 出席率報告

〔出席報告〕 12名中 7名出席 58%  
 事前メーク0名、申告欠席 5名、病欠欠席 0名

【例会場】  グリーンロイヤル丸富  
 〒018-1706 五城目町字下夕町 248  
 Tel018-852-2140 Fax018-852-4049

☆ 点鐘（午後 1：30）

ロータリー情報

1 (第3636号) (昭和26年9月22日) 湖 田  
 (第3種郵便物認可)

◆全国三位入賞の清野悠太さん(左)と一ノ関喜隆社長(右)

**有限会社イチノセキ工作所 (五城目町)の従業員 清野悠太さん**  
**「第47回 全国建築板金競技大会」**  
**技能競技の部で3位入賞**

有限会社イチノセキ工作所(一ノ関喜隆社長/五城目町字七倉)の従業員 清野悠太さん(29)は五城目町賞にあたり、「一ノ関社長高崎広ヶ野は、このほど、のアドバイスを参考に練習富士教育訓練センター(静岡)で開催の「第四十七回 全国建築板金競技大会」に秋田県代表として出場。技能競技の部(ZIC)で三位入賞した。

清野さんは大会出場に向けて日々熱心に練習。今回「置時計」を何度も試作し、清野さんは秋田市出身。県立五城目高等学校平成二十五年度卒業生。

荒川正己会員おめでとうございます。

**旭日双光章**

荒川 正己 77 地方自治功勞。元五城目町議長  
 長。五城目町字下夕町。

湖畔時報R 7年4月30日号



大瀧村・菜の花道路